

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
立山町	立山町	平成 26 年度～平成 30 年度	平成 26 年度～平成 30 年度

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成25年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績/目 標※3	
総人口	27,397	26,058	25,987	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	20,895	22,384	22,063	78.4%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	76.3%	85.9%	84.9%	89.6%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	2,572	2,189	2,144	111.7%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	9.6%	8.4%	8.3%	108.3%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	861	365	413	90.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	3.1%	1.4%	1.6%	88.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3,069	1,120	1,367	87.3%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	立山町	公共下水道・農業集落排水の認可区域及び浄化槽市町村整備推進事業の対象区域を除く区域において、個人での浄化槽整備に対して補助を交付する	H26～H30 年度	整備実績 17 基 (H26 年度 4 基 H27 年度 3 基 H28 年度 4 基 H29 年度 4 基 H30 年度 2 基)
	2	浄化槽市町村整備推進事業	立山町	町が指定する区域において、浄化槽整備を希望する住宅に対して町が整備を行う	H30 年度	整備実績 2 基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

#### [公共下水道]

汚水衛生処理人口は増加したものの、公共下水道の整備が当初の計画より遅れたことにより、目標をわずかに達成できなかった。

#### [集落排水施設等]

元々施設を新たに整備する計画ではなく、人口減少のみを考慮して設定した目標であったが、人口減少が想定より進んだため、目標をわずかに達成しなかった。

#### [合併処理浄化槽等]

浄化槽の整備が着実に進み、目標を達成した。

#### [未処理人口]

現状（平成 25 年度）の半数未満まで減少したものの、目標をわずかに達成できなかった。  
これは、公共下水道の整備が当初の計画より遅れたことによる影響である。

#### (都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等の目標を達成し、地域計画に基づく施策の効果が一定程度現れているものと考えているが、公共下水道の整備の遅れなどが、汚水衛生処理人口の目標未達成につながっている。

このため、公共下水道整備事業の見直しを行うとともに、合併処理浄化槽の設置促進などの対策をより一層推進していく必要があると考えられる。